

# NEWS RELEASE

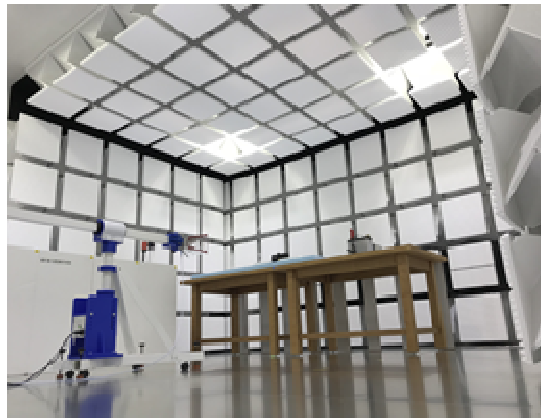
2018年12月10日

村上開明堂

## 「電波ノイズ試験室」の新設について

～電子ミラー開発強化の為に電波暗室、各種試験機の導入～

自動車用バックミラーメーカー国内最大手の株式会社村上開明堂(本社:静岡県静岡市葵区、代表取締役社長:村上太郎、以下 村上開明堂)は、電子ミラーの開発強化の為に、藤枝工場内(静岡県藤枝市兵太夫)に「電波ノイズ試験室」を新設し、12月より稼働開始いたしました。



【電波暗室】

### 1. 「電波ノイズ試験室」新設の背景

近年、自動車のエレクトロニクス化にともない、当社主力製品の自動車用バックミラーも電子化の拡がりが見込まれます。当社では電子ミラー開発強化に向けて、自社内に各種電波試験機を整備し、製品が外部から受ける電磁波、製品自体が外部に与える電磁波の影響を即時に計測できる体制を整えました。「電波ノイズ試験室」には、新設の電波暗室やシールドルームの他、従来保有している設備機器を一箇所に集約することで、製品の電波試験だけでなく、使用する電子部品の評価にも活用し、品質確保や開発期間の短縮に役立てます。

### 2. 「電波ノイズ試験室」概要

設備名称：電波ノイズ試験室

設置場所：静岡県藤枝市兵太夫 748 番地(藤枝工場内)

稼働開始：2018年12月

設置面積：約 320 m<sup>2</sup>

投資金額：2億2千万円

主な設備：電波暗室、シールドルーム、伝導エミッション試験機、アンテナ照射試験機、  
高圧ノイズ試験機、TEMセル試験機、レーダーパルス試験機

《本件に関するお問い合わせ先》

株式会社村上開明堂 経営企画部 経営企画課 高嶋 電話：054-253-1876